

株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 阪口 克彦
(証券コード番号:2321)

～サービスの安定稼働から運用監視ソフトウェアの開発までをトータルにバックアップ～ IP・NGN網における音声・映像サービスの運用監視を支援する 「CUPUT(カプト)™」ソリューションの提供開始

株式会社ソフトフロント(東京本社:東京都港区 代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、IP・NGN(次世代ネットワーク)網で提供される音声・映像を扱ったサービス(IP 電話、IPTV など)の安定稼働を支える「CUPUT(カプト)™」運用監視支援ソリューションの提供を開始いたします。

NGNの構築が進み、IPTV やIP再送信といったサービスが登場し、ネットワーク上でのメディアデータのやりとりは日々増加しており、サービス提供者ではネットワークの運用監視はもちろんのこと、ネットワーク上でやりとりされるメディアの品質確保がますます重要となっています。それに伴い、サービスの運用監視・品質保全のニーズは拡大の一途を辿っています。

「CUPUT™」は、従来のIP電話運用監視支援ソリューションと音声・映像といったメディア情報の解析・調査ソリューションを統合し、サービス提供者におけるサービスの通信状況からメディア品質管理までを総合的に行うことを可能にします。また運用監視ソフトウェアのメーカーにおける効率的な製品開発を実現します。

●効率的な運用監視ソフトウェアの開発を支援

「CUPUT™」ソリューションは、既存のIP電話網に加え、NGN環境でのSIPによる呼制御に伴うシステム監視、障害発生検知・通知、パケットの記録・保存といった一般的な運用管理機能を持つため、メーカーは運用監視ソフトウェアをスムーズにNGN化することができます。

また「CUPUT™」ソリューションを活用することにより、エンド to エンド(利用者間)でのパケットの遅延や揺らぎ、音切れ、音声品質やTV電話の映像品質をリアルタイムに監視、統計情報を記録し、一定の品質レベル以下になったときに監視者に通知を行うといった運用監視アプリケーションの開発が短期間で可能となります。

●サービスの安定稼働、運用オペレーションをバックアップ

さらに「CUPUT™」ソリューションに含まれる各種ツールの活用により、サービス提供者は導入済みのIP電話システムの負荷状況、音声品質、状態監視、障害検知・通知、障害原因調査といった運用監視に必要とされる一連のオペレーションをリモートから一元的に管理することができます。これにより運用監視の効率化、監視・統計の自動化による運用保守のコストダウン、サービスダウン前の障害検知が可能になります。

なお、「CUPUT™」は、機能追加やカスタマイズといったお客様のご要望に柔軟に対応できるソリューションです。

※ 「CUPUT™」の名称は、C/U-Plane Unit Test の頭文字を取り、またラテン語の「頭」の意味をもつ「cuput」の読み方をあてました。本ソリューションが運用監視における頭脳となり、サービスの安定稼働を支えるという思いをこめています。

※ C-Plane とは、SIP などによる呼制御のやりとりを示し、U-Plane とは RTP などによるメディアデータのやりとりを示します。それぞれ、Control-Plane、User-Plane の略語となっています。

【プロフィール】**株式会社ソフトフロント**

1997 年設立の SIP と VoIP を核技術としたソフトウェア開発企業です。IP 電話や第三世代携帯電話で通信プロトコルとして採用されている SIP に早くから注目し、SIP/VoIP 関連技術の開発に注力してまいりました。現在は、今まで培ってきた様々な技術やノウハウをもとに、NGN(次世代 IP ネットワーク)構想の本格化にあわせ、携帯電話などの各種通信機器メーカー、情報家電機器メーカーや通信事業者に SIP/VoIP ミドルウェア・ソリューションの提供を行い、競争力の高い最終製品/サービスの効率的な開発を支援しております。

URL: <http://www.softfront.co.jp>

【リリースに関するお問合せ先】**株式会社ソフトフロント**

経営企画室 広報担当 中村

電話:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008

E-mail:press@softfront.co.jp

【ソリューションに関するお問合せ先】**株式会社ソフトフロント**

SIP 事業本部 営業グループ

電話:03-3568-7009 FAX:03-3568-7008